

とうかい Kyo-Do 協働 通信

「市民活動センターの機能充実」について考えました！

第5回とうかいKyo-Do(協働)キックオフミーティングを2025年8月3日(日)に開催し、NPO・市民活動団体、地域団体、大学、企業等の関係者の計19人に参加していただきました。

第4回に引き続き、テーマを具体的に絞り、「市民活動センターの機能充実」について、「こんなことできたらいいな・こんなものがあたらいいな」というアイデアをたくさんいただきました！



「利用の垣根（ハードル）を下げる取組」が必要！

現在、東海市では、これからの協働を進めるために「多様な主体による協働のあり方」を検討しています。今回は、テーマ(案)の1つである「市民活動センターの機能充実」という項目について、参加者からご意見やアイデアをいただきました。以下、当日に話し合われた内容等の一部をご紹介します。

取組項目（抜粋）	意見やアイデア
市民活動を目的とする施設利用の利便性の向上	・企業関係者や一般の方などが幅広く利用できるようにする ・オープンカフェや子どもの水遊びなど、テラスやギャラリースペースを有効活用する 等
市民協働コーディネーター機能の充実	・つなぎ役の充実 ・支援機関同士の連携 ・団体と企業のマッチング機能を充実させる 等
団体間交流・マッチング機会の充実	・マッチング掲示板を設け、各団体のニーズ（求めていること）とシーズ（できること）を貼り、情報が見える化する ・活動のプレゼン大会をする 等
垣根（ハードル）を下げる	・市民活動センターの愛称を公募し変更する ・ハロウィンイベントなどを子どもや大学生が主体で企画する 等

ミーティング終了後には、顔見知りとなった参加者同士が、お互いの活動情報を交換する場面が見られました。**第6回は令和8年1月または2月に開催予定**です。日程が決まり次第、情報を周知します！

本取組に関するご質問等は下記までお問い合わせ下さい

連絡先：東海市市民協働課

電話：052-613-7525

0562-38-6136

Email：chiiki@city.tokai.lg.jp

発行者：東海市総務部市民協働課



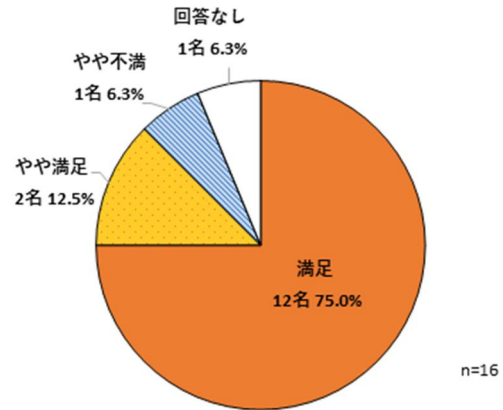
第5回のアンケート結果(抜粋)

1 全体の満足度

- 満足が 75.0%、やや満足が 12.5%、ほとんどの参加者が満足と回答しています。

1-1 その理由

- 様々な前向きな意見などをお聞きできたので楽しかった。
- 近隣の市町が「市民活動」「協働」に対して色々考えていると感じられた。



2 特に学んだことや印象に残ったこと

<市民活動センターの機能・役割>

- 市民活動センターの機能・施設・設備などのハード面について知ることができた。
- 垣根を下げるなど、センターのあり方を考えさせられた。
- 他のグループの意見でセンターの名称変更も、「市民活動センター」と言われると確かに身構えてしまうので親しみやすい名称(愛称)があるのもいいと思う。
- 市民活動のハードルを下げて、若い人にもっと参加してほしい！

<新しい発見・学び、今後の活動について>

- 思いの強い方のニーズの高さ。
- 団体のメンバー内でもお金を稼ぐことへの価値観の違いがあること。持続可能な活動をしてもらうために市として人材育成を考えていけると良いと思った。
- 相変わらず参加者の皆さんの「熱い想い」を感じられる空間だった。
- 楽しんで活動することで、周りの人を巻き込んだり、活動やネットワークが派生して、より充実していくことでコーディネーター機能の充実等他の取組項目にも影響していくのではという話で、うまくつながっているんだなぁと思った。
- “知ってもらう”ことの大切さは、センターであっても市民活動団体であっても同じだと思った。

3 「市民活動センターの機能充実」について、伝えきれなかったこと

- 商工センターと市民活動センターのコラボで、各団体の活動内容や「できることの」情報交換会等を定期開催をしてほしい！
- 施設予約や空き状況がわかりやすくなると良いと思った。
- テラスや会議室で調理ができて、バーベキューなどができるようにしたい！
- 一度相談に来た人やマッチング支援を受けた人はその後自分で解決できるようになるので、新しい人をこちらから見つけていく取組があると良いと思う。
- 「テラス利用ライブ」について、一例としてライブを挙げたが、大道芸等もいいのでは。
- 子育て関連のイベント時にフロアマットやおもちゃの貸し出しができるようにしてほしい。